

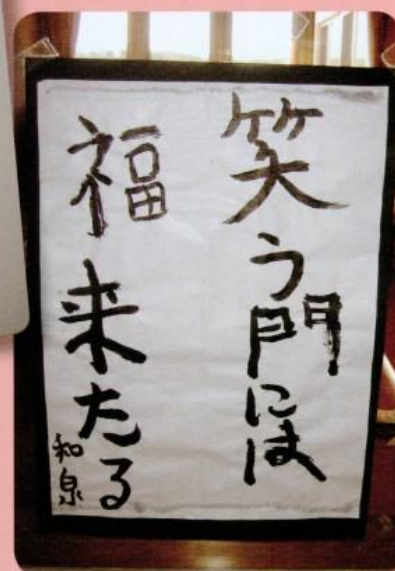
わたしからあなたへ

ふきのとう

No.13

平成22年1月 発行

特集 クラブ活動&作品紹介



社会福祉法人 相双記念会
身体障害者療護施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL:info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会

新年のあいさつ

施設長 佐藤 正広



あけましておめでとうございませう。今年もよろしくお願いします。

ふきのとう苑は、昨年十月で開設から五年を迎えることから、開設五周年の記念事業および記念式典を昨年十月十二日に実施いたしました。

記念事業はこの開設五周年記念に向けて、ふきのとう苑の利用者が制作しました作品の中から五周年記念賞、実行委員長賞、理事長賞など十六作品を表彰いたしました。

また、記念式典は南相馬市のロイヤルホテル丸屋に約百名の皆様のご出席をいただき、開催いたし

ました。

記念式典は最初に開設以来、法人役員としてご協力をいただきました役員の方々へ感謝状をお贈りしました。

続いて、志賀駿男氏（元玉ノ井友宣親方）による記念講演を開催しました。

最後にレセプションを実施して終了しました。

式典にご出席いただきました皆様や実行委員としてご協力いただきました方々に厚く御礼を申し上げます。

さて、障害者支援施策の最近の動向ですが、昨年八月の衆議院総選挙において、民主党が勝利し、政権交代が実現し、これにより、民主党のマニフェストに掲げられておりました「障害者自立支援法」の廃止が行われ、「制度の谷間」がなく、利用者の応能負担を基本とする総合的な制度づくりが行われることとなります。

昨年十二月には総理大臣を本部長とする「障がい者制度改革推進本部」が設置され、そのもとに設置された「障がい者制度改革推進会議」により障害者の制度改革や

推進に関する事項について、障害者の方々や事業者など現場の関係者などから十分意見を聞いて検討を進めていくとされています。

また、新たな制度が出来るまでの間、平成二十二年度予算においては、所得の低い障害者の方々などの福祉サービス等の利用者負担を無料にすることとしています。

ふきのとう苑においても、新たな制度などをよく理解し、利用者皆様の負担軽減などを行えるよう努めてまいります。

次に、ふきのとう苑の今年の日標について三つ申し上げます。

第一には昨年十二月より導入しましたチーム制による個別支援計画の充実を推し進め、更なる福祉サービス向上を図ります。

第二に、経費節減等により収支を改善し、ふきのとう苑の経営基盤の充実を図ります。

第三には、福祉・介護人材処遇改善事業助成金などを利用し、介護職員の処遇改善を図ります。

最後に新年にあたり、今年も職員一同協力して、利用者皆様へのより良いサービス提供を行うこと

をお誓いいたしまして、新年のあいさつといたします。



「五周年記念式典を終えて」

ふきのとう苑は平成二十一年十月一日開設五周年を迎えました。これを記念いたしました五周年を振り返り、これまでの集大成としての記念式典を行うことが理事会において決定いたしました。

利用者様、関係団体や役員、並びに職員が、開設までのご労苦や地域の皆様のご協力とご指導に感謝し、これからのふきのとう苑の弛まない発展を祈念しながら実行委員会を中心に開催いたしました。

式典の前半、施設内において利用者様の手づくり作品に対する表彰や、開設に当たり、大変ご貢献いただきました当施設名誉顧問の元玉ノ井親方（初代栃東）から利用者様に対しまして激励のことばがありました。

また、小林盛長様によるマジックなどをご披露いただき、利用者様の驚きと笑みの連続で楽しいひと時を過ごしました。

記念式典は、南相馬市駅前のロイヤルホテル丸屋において行われ、施設開設に関わり、ご協力ご

支援いただきました方々に対する感謝状の贈呈などが行われ、元玉ノ井親方から「相撲人生五十年を振り返って」と題して記念講演をいただきました。

更にアトラクションとして、「野馬追い相撲甚句会」の皆様により相撲甚句がご披露されました。

会場には、利用者様作成の条書やぬり絵、工作品などの作品展示を行い、来賓の皆様からも称賛の声が聞かれました。

今回の「ふきのとう苑開設五周年記念事業」実施に当たりましては、理事の門馬秀夫実行委員長を始め、各委員の皆様方の尽力の賜と心より感謝申し上げます。

最後に職員一同これからの十周年二十周年に向け新たな心構えを持ってサービス向上に努めて参りますので、関係各位様のご指導をよろしくお願い申し上げます。

事務主幹 本田 敬子



クラブ活動特集

利用者様に楽しく有意義な時間を過ごして頂けるよう、毎週水曜日の午後にクラブ活動を行っております。

H 21.12.23 には書き初め、H 21.12.30 には生け花、H 22.1.6 には小正月の飾り作りを行い、利用者の皆様に季節感のある活動を楽しんで頂きました。



中野隆夫さんの「春」



書き初め



佐藤吉治さんの「元旦」



石橋敏伸さんの「W正月」



高木純也さんの「迎春」





大橋節子さん
花嫁修業？



生け花



阿部渚さんも元気
に参加してくれま
した♪



新年を迎える為の花を生けました。食卓が華やぎました。



小正月飾り作り



鯛や宝船など、
小正月のおめで
たい飾り物を皆で
作って飾りました。



クラブ活動特集

利用者様に楽しく有意義な時間を過ごして頂けるよう、毎週水曜日の午後にはクラブ活動を行っております。

H 21.12.23 には書き初め、H 21.12.30 には生け花、H 22.1.6 には小正月の飾り作りを行い、利用者の皆様に季節感のある活動を楽しんで頂きました。



中野隆夫さんの「春」



書き初め



佐藤吉治さんの「元日」



石橋敏伸さんの「W正月」



高木純也さんの「迎春」



東西南北

家族会

ふきのとう苑の年男

Q1 お名前は？

村井義友です。今年三十五歳

寅年生まれです。

Q2 趣味は？

パソコンでスカイプ。遠い場所にいる友人・知人とインターネット経由で音声通話しています。

Q3 今、一番楽しいことは？

皆と楽しく会話するのが一番楽しいです。

Q4 今、夢中になっていることは？

音楽に夢中です。iPodに音楽を取り込んで毎日聴いています。

村井君が選ぶベスト3

第一位 浜崎あゆみ

第二位 絢香

第三位 B'z

今年の抱負は？

作品展に出す作品をたくさん

作りたいです。

Q5 これからやってみたい事は？

作品展があつたら水彩画の大作に挑戦したいです！

Q6 最後に好きな女性の好みは？

背がスラッとした女性が好み。彼女募集中です！よろしく！



家族会から誕生日のお花をプレゼントしました。



こんにちは、給食室です。



私が施設で栄養士として働いて、三度目の行事であるクリスマスマス会が十二月十六日に行われまして。年間を通して最大のイベントなので、食事提供側も気合を入れて献立を考えました。

今年、インフルエンザの感染予防の為、施設の利用者様と職員のみ参加となりましたので、食事を一人前ずつ提供する事にしました。

今回の献立は、お寿司(中トロ、大エビ、ウニ、トロサーモン、えんがわ、ホタテ、ネギトロ)、あさりの味噌汁、フライの盛り合わせ(エビフライ、鶏の唐揚げ、ハムチーズ、ポテトサラダ)、特注のクリスマスケーキ、シャンメリーの五品でした。利用者様のいろいろな意見がある中で、天国に行ったようだった」と言う一言で私の疲れが吹

き飛んだのはもちろん、クレームも無く満足して頂けた事をうれしく思いました。また参加者全員が同じ料理を食する事で、利用者様と職員の間食を通して共感出来た事もあったようです。



今まで、魚のクリームと残食が非常に多かったのですが、魚屋さんをヒントにトレーから網焼きに変えたところ、とても評判が良く残食もほとんど無くなり改善が見られました。また、献立表だけでは理解できない利用者様の為に、昼の献立を放送する事も始めました。まだ他にも改善できる事があるので、自分なりに利用者様の立場に立つて食事提供をしていきたいと思っています。

栄養士 篠原 真紀子

利用者様・作品紹介コーナー

クラブ活動や余暇時間に利用者様が作成された作品をご紹介します。どの作品も個性的でとっても魅力的ですね♡



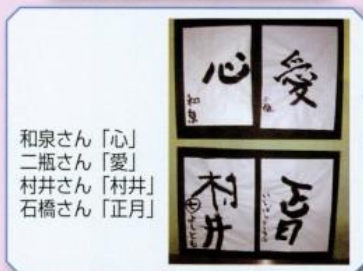
広瀬幸子さん「正月」
白瀬勝美さん「城誠」



渡部恭平さん「へのへのもへじ」



大橋節子さん「さしこ」



和泉さん「心」
二瓶さん「愛」
村井さん「村井」
石橋さん「正月」



菅野とし子さん「七福神」



小正月・団子さし



荒川さん「ピースペンギン」



和泉健男さん「信念」・「感謝」



小正月・おかめ



村井義友さん「めり絵」



小正月・宝船

利用者様の素敵な笑顔をお届けできれば嬉しく思います。(み)

あしがき



ふきのとう苑ではボランティア活動をしてくださる方を募集中です。
☆活動内容(例)
・ホール・浴室等の清掃
・読み聞かせ・お話し相手
・シーツ交換
・洗濯物たたみ
・イベントスタッフ
・音楽演奏
お申し込み・お問い合わせはボランティア担当までお気軽にご連絡ください。

ボランティア募集

- ★福島県理容生活衛生同業組合 相馬支部様
- ★大橋屋様
- ★読み聞かせ 市澤様
- ★利用者様ご家族(果物・野菜等)

ありがとうございました